

子育て支援専門員だより

こまめ



発行
狛江市子育て支援課
平成30年8月

第3号

市内の
あそび場
《第2弾》

第3号は第三中学校区エリアです。
狛江市の西側に位置していて、屋外・屋内施設がバラスよく利用できるエリアです。

施設の詳しい住所や連絡先は、子育てガイドブックやホームページなどをみてね！



第三中学校区エリア



多摩川保育園

めくみの森保育園

狛江ちとせ保育園

虹のひかり保育園

西河原公民館

和泉児童館

むいから民家園

狛江プレーパーク

子ども家庭支援センター
(平成30年8月より
あいとびあセンター内で実施)

多摩川保育園
めぐみの森保育園
虹のひかり保育園
狛江ちとせ保育園

《園庭開放》

月に1～2回午前中に予定されていて、園庭で在園児と一緒にあそぶことができます。園ごと・回ごとにあそびのテーマが設けられていて、回によっては身体計測もできます。(テーマ例：色水あそび、しゃぼん玉あそび、リトミックなど)
在園児と同じ場所であそぶので、同年齢の子どもと楽しく過ごすことができます。
※園ごとに時間が異なったり、天候により急きよ中止になることがあります。



和泉児童館

《児童館》

18歳未満の全ての児童を対象とする施設です。乳幼児向けにはひろばや年齢別のプログラムを設けたり、小学生向けには健全なあそびが楽しめるよう、たくさんの企画が用意されています。
また、夕方は中高生タイムもあり、遊戯室でスポーツを楽しんだり、年の近い指導員に相談をしたりと学生の居場所にもなっています。
そして小学生クラブが併設されています。(放課後児童健全育成事業)



《いきいき子育てルーム》

毎週金曜日午前10時～正午、幼児室を乳幼児親子に開放しています。おもちゃで自由に遊んだり、製作をしたり、気軽に子育ての相談もできます。

西河原公民館

《狛江プレーパーク》

子どもから大人まで誰でもあそべるあそび場です。毎週月～水曜日と第2・4土曜日、第1・3・5日曜日の午前10時～午後5時に開催しています。木登りや穴掘り、泥んこあそびもできます。また、月に1度、幼児向けのイベントも実施しています。

狛江プレーパーク

むいから民家園

《古民家園で遊ぼう》

毎月第1木曜日と第3土曜日、午前10時～11時30分、古民家園の中で自然とふれあいながらあそべます。
室内では手作りのおもちゃであそんだり、わらべうたや読み聞かせの時間もあります。また、気軽に子育ての相談もできます。

子ども家庭支援センター

《子ども家庭支援センター》

乳幼児用のひろばを備えた、18歳未満のお子さんや子育て家庭のあらゆる相談に応じる総合相談施設(窓口)です。ショートステイや育児支援ヘルパーなどのサービス調整なども行なっています。
妊婦さんのためのセンター紹介、乳児向けの集まり、母向けの講座などがあります。また、Nパカ利用しやすいようにNパDAYが設定されている土曜日もあります。
※平成30年8月からあいとびセンターに仮移転しました。その後は、駅前に新設される複合施設へ再移転予定です。

子育て支援専門員は...

子育て家庭に、教育・保育施設の案内や子育て支援サービスの利用説明・情報提供などをする専門スタッフです。相談場所がわからない場合は適切な関係機関も紹介します。各園庭開放や学童保育所あそびの広場他、3～4か月児健診にも出張しています。

子育てガイドブック電子版(外部リンク ダウンロード)

*狛江市ホームページ

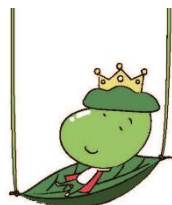
ホーム > 子育て・学び > 子育て > 子育てガイドブック

*こまえ子育てねっと

HOME > 子育て支援サービス > その他 > 子育てガイドブック

こまえ子育てねっと

<http://komae-kosodate.net/>



専門員のつぶやき

出かける間際になって子どもが「うちち」と言う。
お祝いの席で、子どもにきれいな洋服を着せているときに限ってご飯をこぼし汚す...など。
日々、「あーあ」と頭を抱えたり、イラっとするときがあると思います。そんなときは、まず親自身が深呼吸などをして落ち着きましょう。そのあと、子どもの立場になって、「どうしてそうなるのか」を考えてみるとそうならないための改善策を思いつくかもしれません。
(例えば...ご飯をこぼして汚した→まだひとりでもうまく食べられないから?家の食器と違うから使いづらい?好きなものを見つけて嬉しくなってエプロンをせずに食べ始めた→外食のときはMYスプーンと染み抜きを携帯していこう、エプロンでは足りないからタオルにしようなど)